

府立中津支援学校 令和3年度「学校運営協議会」議事録（第1回）

| | | | | |
|---------------|---|---------------|-------|----------|
| 日 時 | 令和3年7月2日（金） 10:00～12:00 | | | |
| 出席者 | 協議会委員 | 所属等 | 学校事務局 | 校務分掌等 |
| | 五石 敬路 | 大阪市立大学大学院准教授 | 奥井 光司 | 校長 |
| | 田中 博之 | 大阪整肢学院 院長 | 人見 光彦 | 教頭 |
| | 花咲 典之 | 中津連合振興町会会長 | 水迫 英紀 | 事務長 |
| | 中塚 磨由美 | 新梅田ソフトライフズクラブ | 入福濱 光 | 首席兼小学部主事 |
| | 米田 秀 | ワークセンター中津所長 | 川村 弘之 | 首席兼中学部主事 |
| | 川田 和子 | 和科大学教育学部准教授 | 藤田 和也 | 高等部主事 |
| 傍聴人 | | | 萩野 美穂 | 教務主任 |
| おもな テーマ | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度学校経営計画及び学校評価について ・令和3年度学校経営計画および令和3年度学校教育計画について ・令和4年度教科書選定にむけて ・授業アンケートについて | | | |
| 協議内容 の概略 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業見学（スイッチトイ、校内実習（コーヒー、シソの苗の販売）） ・学校運営協議会設置要項について ・本年度の経営方針及び教育計画について <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度学校経営計画及び学校評価について 令和3年度の学校経営計画について 令和3年度学校教育計画について（各学部の取り組みについて） ・令和4年度教科書選定について ・授業アンケートについて ・今年度の学校運営協議会の予定について | | | |
| 提言内容・ 改善方策 | <p>意見・提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度から始まったボランティア養成講座は、ボランティアとしての力をつけていただく内容になっているが、障がいのある人たちと関わる機会が学校でできるのは素晴らしい取り組みだと思う。 ・卒業後の進路や自立について様々な取り組みがなされているが、現状の進路や子どもたちの生き方・生活・働き方について、学校は具体的にどのような将来像を描いているのか。 <ul style="list-style-type: none"> →進路指導にあたっては、就労が可能な児童・生徒については、就労を目指す。ただ、卒業後職業訓練校などワンクッションを置かないといけない生徒もいる。コミュニケーション力、接客力、生活力を卒業後に付けることができる連続した学びの場の利用に向け、自宅での生活基盤の確立も含め保護者面談を行うとともに、関係機関と連携して一人ひとりに適した進路を考えている。 ・授業アンケートに昨年度より記入者欄があることで、発言に責任を持って、記入していただけたと思う。 ・キーワードであるキャリア教育とは具体的にどういうことか。 <ul style="list-style-type: none"> →様々な年代で習得すべき知識・技能があるが、一人ひとりの発達段階に応じた力をつけることを通して、ワークキャリア（働く力）、ライフキャリア（生活する力）を順々につなげていくことが求められている。肢体不自由の生徒は重度重複化し医療的ケアの必要な児童生徒もおり、就労にはなかなか結びつかないのではという考え方もあるが、本日の授業参観で見ていただいたスイッチトイの取り組みで因果関 | | | |

係の理解の学びを積み重ねることで自己表現につながることであり、各発達段階で生きる力をつけていくことの積み重ねを行うことが、最終的には就労につながると考える。

- ・ 大阪整肢学院では職員に子どもに朝挨拶する時は「おはようございます」というように指示をだした。地域の小学校校区での見守り活動においても「おはようございます」と言ってくださいと伝えている。きちんと挨拶することで子どもも、一人の人間として扱われていると感じることになり、こうしたことへの配慮が、児童生徒一人ひとりへの人権をたいせつにすることにつながると思う。
- ・ 各種検定への挑戦とあるが、受験したのか。
→ 検定を受ける前に基礎力を段階的に積み上げられていることがわかる指標を設けることを考えている。検定を受けるのは次の段階である。
- ・ 販売実習をしていた生徒は、4～5年前の姿からは販売など考えられなかった。素晴らしかった。